

### Ⅲ 学習情報の提供

#### 1 学習情報の集約・提供

中央センターでは、本センターの事業や取組だけでなく、市町村や大学及びかごしま文化ゾーン施設等が実施する事業の内容等を集約し、情報提供をしている。刊行物は、交流センターに配架し、ホームページ等に掲載している。また、令和2年度からメールマガジンを配信し、各市町村や教育機関等に、国、県の最新情報を届けている。

##### (1) 「生涯学習だより」の発行

県内の生涯学習振興に寄与し、更に県民に必要とされる機関となることを目指して、中央センターの取組を市町村や県民に周知する。

A4判2ページ両面、年6回、奇数月の発行。



##### (2) 「生涯学習講座情報」の発行

県民への生涯学習情報提供の一助となるよう、中央センターが主催・連携して実施する講座等を月毎にまとめたもの。A4判2ページ両面、年5回発行。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止や延期が多く発行回数は減少した。



##### (3) 「生涯学習講座案内」の発行

中央センターが主催・連携して実施する講座や、交流センター内施設及びかごしま文化ゾーン施設が実施する各種講座、県内市町村が実施する講座等を紹介するため、大学等や市町村、関係団体から生涯学習情報を収集し、まとめたもの。A4判、両面28ページ



##### (4) メールマガジンの配信

###### ア 趣 旨

県民の適切な学習機会の選択と自主的な学習活動の取組をサポートするため、メールマガジンの発行を通じて、本センターが開催するメディア研修講座、学びの手帳推進事業等の情報を市町村や教育機関から県民に提供する。

###### イ 発行日と回数

月末日に 月1回 発行

###### ウ 配信対象

市町村教育委員会(43)・教育事務所(7)・教育機関(10)

###### エ 原稿内容

###### (ア) 本センターの講座について

- ・ 今後の予定
- ・ 実施の様子

###### (イ) 各市町村からの情報提供

###### (ウ) 国の動向等

## 2 学習成果の展示

### かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」の実施

(1) 趣旨

県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果を発表する場及び市町村等の体験活動などの各種情報を提供するとともに、生涯学習に取り組む団体・個人の交流を促進し、本県の生涯学習のより一層の振興を図る。

(2) 日時

年3回 午前9時から午後4時まで

(3) 会場

かごしま県民交流センター ギャラリー第1(6階)

(4) 令和2年度実施期間・参加団体一覧

期日		実施団体名		所属市町村等	展示内容
第1回	<small>コロナウイルス感染拡大防止のため、6月から9月に延期</small> 展示期間 設営日 9月18日(金)	1	中央絵手紙友の会	鹿児島市	絵手紙
		2	城西写友会	鹿児島市	写真
	3	県立青少年研修センター	鹿児島県	パネル, クラフト	
	4	国立大隅青少年自然の家	国	パネル	
	5	精神保健福祉ボランティアサークルゆめの実	鹿児島市	絵画, 彫刻等	
第2回	設営日 令和2年 12月15日(火) 展示期間 12月16日(水) ~ 12月27日(日)	6	エコクラフト手芸	垂水市	手芸
		7	武岡デジカメ同好会	鹿児島市	写真
		8	フォトフレンドたるみず	垂水市	写真
		9	薩摩川内市教育委員会上甕島教育課	薩摩川内市	絵画, 書道等
		10	県立南薩少年自然の家	鹿児島県	パネル, クラフト
第3回	設営日 令和3年 2月9日(火)	11	上之園紀子押花・花クラフト教室	鹿児島市	押花, グラスアート, 花クラフト
		12	布恋人(フレンド)	鹿児島市	着物リメイク, キルト, 絵画
	展示期間 2月10日(水) ~ 2月21日(日)	13	<small>[感染症予防のため, 辞退]</small> ペーパーフラワー宮路慶子教室	西之表市	ペーパーフラワー
		14	放送大学鹿児島学習センター	国	パネル, ほか

#### ア 参加者数

	実施月	参加団体数	参加者数(延べ)		
			参加団体・職員	一般入場者	計
第1回	9月	5	182	620	802
第2回	12月	5	109	273	382
第3回	2月	3(辞退1)	102	350	452
合計		13(辞退1)	393	1,243	1,636

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策による辞退

## イ 展示の様子



## ウ 成果と課題

### ・ 成果

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、第1回は6月開催予定を9月に延期して実施したが、参加団体から「とにかく開催できて良かった」等の声が多く、コロナ禍に停滞気味な生涯学習の推進・充実及び関係団体の交流・情報交換の一助となった。
- 感染防止に特化した「会場準備・展示期間・片付け時のチェックリスト」を作成し参加団体との共通認識を図り、一般入場者への説明と注意喚起を繰り返しながら開催できた。
- 本年度は「受付」に職員を配置し、検温・手指消毒・マスク着用等について徹底を図った。

### ・ 課題

- 生涯学習として取り組んだ作品の発表を更に多くの県民に鑑賞していただくために、効果的な広報・案内について検討したい。
- 会場内での会話・大声等による飛沫感染予防の注意喚起を徹底し、参加団体や一般入場者に対する「3密」禁止や黙観等新型コロナウイルス感染拡大防止に係る説明を図りたい。

### 3 生涯学習資料の展示

(1) 趣旨

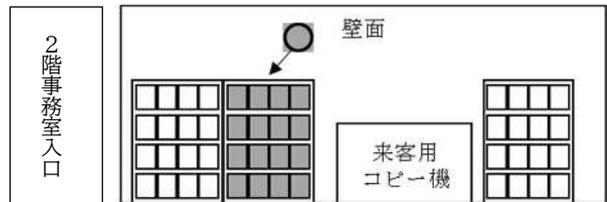
中央センターは、本県の生涯学習の促進等のための中核的な施設として、県、市町村民間教育機関、企業、NPO等の生涯学習に関する情報（チラシ・パンフレット等）の提供及び展示を行う。

(2) 場所

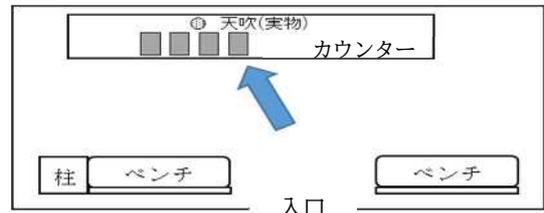
交流センター2階事務室の入口・カウンター、2階（通路壁面・情報コーナー）6階情報サロン

(3) 生涯学習資料展示の様子

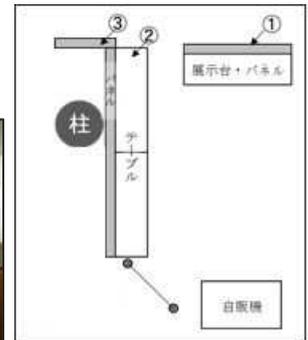
ア 2階事務室入口（主催事業資料、公的な関連事業、関係団体等資料）



イ 2階事務室カウンター（主催事業資料、講座情報、生涯学習だより、楽器「天吹」等）



ウ 2階情報コーナー（展示台・テーブルやパネル等を活用して全国及び生涯学習関連事業、中央センターポスター等を展示（①～③））

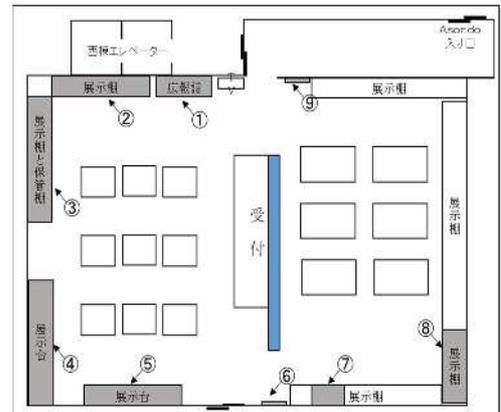


エ 2階通路壁面



※2階学習コーナー横の利用者の多い通路の壁面に、拡大資料を掲示  
中央センターの業務内容を説明したパネル（B2判）を6枚、「生涯学習だより」（A1判）を4枚

オ 6階情報サロン



※43市町村の最新の広報誌を展示するとともにバックナンバーは過去1年分を保管し、県民が自由に閲覧できるようにしている。（①～③，⑧）

## 4 情報システムによる情報提供

### (1) 趣旨

かごしま県民交流センター情報システムにおける生涯学習に関するデータ管理を行い、県や市町村等の情報提供機関との連携・調整を行い、登録情報の活用を図るとともに、中央センターの研修講座等を広く告知し、生涯学習の発展に寄与する。

### (2) 概要

#### ア 指導者・講師情報の提供

##### (ア) 目的

県民の文化、学習及びスポーツ活動などの支援と学習成果を生かすために、生涯学習活動に関する指導者・講師及びボランティア等の情報を収集し、中央センターホームページで提供することで県民の生涯学習活動の促進及び発展を図る。

##### (イ) 指導者・講師情報の登録者

社会教育・社会体育有志指導者、公民館講座等の指導者・講師及び特技・趣味を生かした教室やボランティアなどを行っている人が対象で、令和3年3月31日現在の登録者は1,701人である。

情報分類別登録人数は下表のとおり(実人数と延べ人数の差は、複数分類への登録者による)

分類	人数	分類	人数	分類	人数
生涯学習	583	文学・文芸	28	スポーツ・レクリエーション	118
美術・工芸	54	生活・趣味	124	情報技術	230
歴史・民俗	102	ボランティア・NPO	62	男女共同参画	57
書道	11	青少年・成人・高齢者教育	72	保健福祉	14
舞踊・演芸	51	産業・政治・経済	16	その他	9
音楽	39	自然・社会科学	65	計(延べ人数)	1,701
語学	40	国際交流	26		
				実人数	942人

#### イ ホームページによる情報提供

##### (ア) 目的

県民の適切な学習機会の選択と自主的な学習活動の取組をサポートするため、交流センターの情報システムを通じて、生涯学習や男女共同参画など交流センターの各機能に関する情報とともに県下全域の指導者・講師、視聴覚ライブラリー情報をデータベース化し、インターネットを通じて県民に提供する。

##### (イ) ホームページの内容項目

###### ・メインメニュー

「講座・研修」「学びの手帳」「講師・教材」「展示」「相談」「刊行物」「関係機関」の7つのメニューがあり、様々な情報を得ることができる。

###### ・図書視聴覚資料検索

県視聴覚ライブラリーが保有している視聴覚教材を本システムから検索して貸出状況を確認することができる。

## 5 視聴覚サービス

### (1) 趣旨

ア 中央センターに設置された県視聴覚ライブラリーの円滑な運用を図り、学校教育や社会教育等における視聴覚教材の活用を促進する。

イ 学校教育及び社会教育の学習活動に役立つ映像教材を整備し、地域視聴覚ライブラリー、市町村、県立学校、関係機関・団体等に教材を貸し出す。



県視聴覚ライブラリー

### (2) 概要

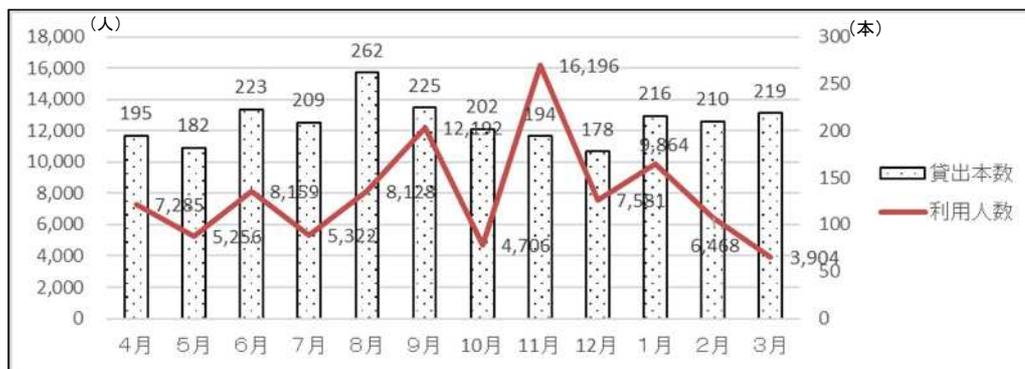
ア 視聴覚ライブラリーは、映像教材を活用し、より分かりやすく具体的な学習や研修を行うための支援をしている。

イ 貸出権・上映権付きの DVD・ビデオ・16 ミリフィルム等映像教材を、営利を目的としないこと等を条件に、学校教育・社会教育等の関係機関・団体に貸し出している。

県視聴覚ライブラリー所有教材数（令和3年3月末現在）

メディア種別	所有本数	メディア種別	所有本数
ビデオ・DVD	2,894 本	16 ミリフィルム	1,326 本

### (3) 令和2年度の視聴覚教材利用状況



### (4) 教材活用促進策

中央センターホームページ上に「最新映像教材一覧」と「よく利用される教材一覧（ジャンルごと）」を掲載している。近年購入した映像教材については、パッケージの画像とともに主な内容や活用ジャンル等を、『映像教材活用事例』（PDF）には、参考として映像教材の活用事例を掲載し、教材の活用促進を図っている。

## 6 生涯学習相談業務

### (1) 趣旨

県民の生涯学習講座の開設状況や講座内容，学習サークルの育成・支援に関する内容等，生涯学習に関する相談に対応する窓口を設置している。

### (2) 方法

電話相談及び来所相談（交流センターの開館日の午前8時30分から午後5時15分まで）

### (3) 場所

交流センター2階事務室

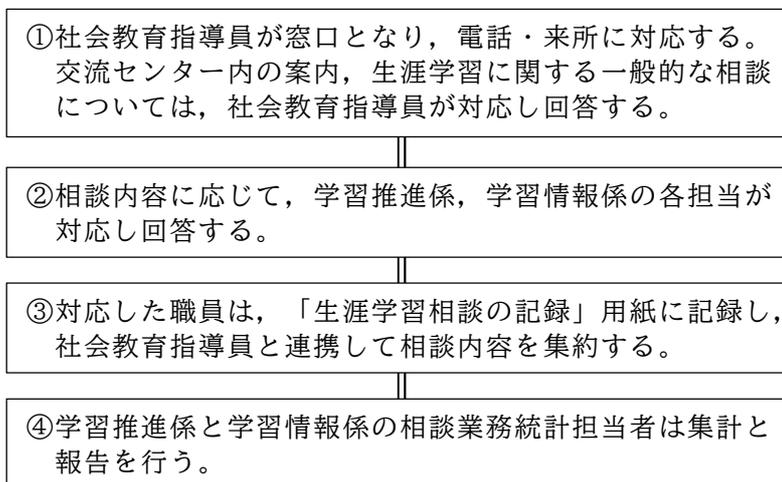
### (4) 対応職員

中央センターの社会教育指導員，社会教育主事及び指導主事

### (5) 内容

「学習施設に関すること」，「指導者に関すること」，「学習機会に関すること」，「学習プログラムに関すること」，「団体・グループに関すること」，「その他」の6つに分類して相談数等を集計している。

### ア 相談業務の流れ



### <生涯学習相談の記録>用紙

生涯学習相談の記録			
1 日時	___月	___日	___時
2 形態	来所	電話	
3 相談者	一般	学生	教員等
	行政	その他	( )
4 分類	※1件の相談等で複数の内容を含むときには，その数だけ○をつける。		
	( )	①学習施設	
	( )	②指導者・講師	
	( )	③学習機会	
	( )	④学習プログラム	
	( )	⑤団体・グループ	
	( )	⑥行政・その他	

### イ 相談件数

相談内容	来所	電話	計	割合(%)
学習施設に関すること	0	39	39	2.0
指導者に関すること	0	111	111	5.7
学習機会に関すること	4	50	54	2.8
学習プログラムに関すること	4	8	12	0.6
団体・グループに関すること	7	640	647	33.1
その他	5	1,085	1,090	55.8
計	20	1,933	1,953	100.0

※割合の小計は小数第2位を四捨五入しているため合計の100%と一致していません。

## 7 「かごしま県民大学『学びの手帳』」推進事業

### (1) 概要

#### ア 目的

生きがいや心の豊かさを求めて、いつでも、どこでも、だれでも、希望する内容と方法で、気軽に学べるようなシステムづくりが必要になっている。

このため、県や市町村等の主催する生涯学習講座の学習機会を県民へ効果的に提供するとともに、その学習者が個々の学習歴を確認したり、学習成果を幅広く生かしたりしていくことを目的とする。

#### イ 概要

中央センターが中心となり、県民の生涯にわたる学習活動を支援し、より学びやすい環境を整備するため、県・市町村・大学等教育機関等と連携して講座、研修等を提供するなど県民の学びを応援し、学習履歴を記録する「学びの手帳」及び「講座案内」を作成して希望者へ配布する。

なお、従前は希望者の申請を受けて手帳を交付していたが、令和2年10月に利用方法を簡便にするため内容を改訂した。

#### (ア) 「学びの手帳」とは

「学びの手帳」(A5判)は、講座や研修会等を受講した際に、その学びの足跡を自分自身で記録していくためのものである。

#### (イ) 入手方法

「学びの手帳」は、県民交流センターや市町村の生涯学習施設・教育機関等に置いてあり、県民の方なら誰でも入手し利用できる。(無料・年齢不問)

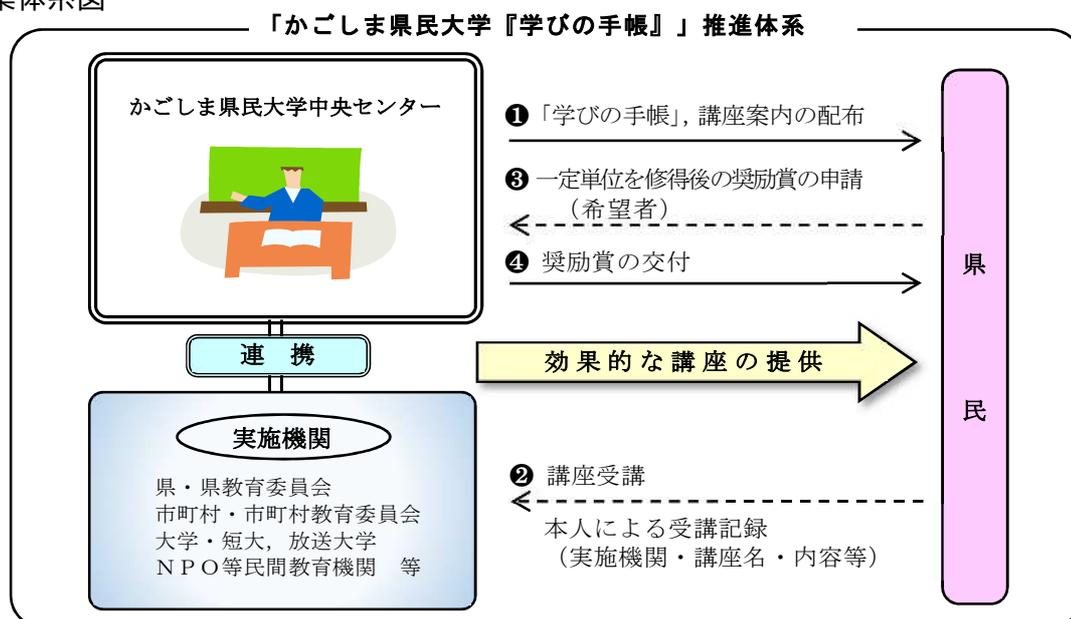
#### (ウ) 奨励賞の交付

県、市町村、大学等教育機関など様々な機関等で行われる講座や研修会等を受講し、「学びの手帳」巻末の「奨励賞申請書」に必要事項を記入して中央センターに申請した方には、40単位ごとに奨励賞(賞状)を交付する。

#### (エ) 生涯学習講座情報の案内

県や市町村等が主催する生涯学習講座情報等を集約し、中央センター発行の「講座案内」(※)や「ホームページ」で紹介する。(※)参照「IV-1 学習情報の集約・提供」

### (2) 事業体系図



## 8 アジア国際子ども映画祭参加作品選定事業

### (1) 目的

子供たちが自ら作成した3分間の映像作品をコンテストするアジア国際子ども映画祭の九州ブロック事務局として、作品を募集するとともに映画祭出品作品を選定する。

### (2) 内容

#### ア 趣旨

- (ア) 子どもたちがホームビデオカメラで作成した映像作品をとおして、自らの心の深層と想いを伝える。
- (イ) 海外の子どもたちが制作した映画作品を鑑賞するとともに多様な価値観を理解し、同世代間の国際交流を進める。
- (ウ) 映画作品に込められた子どもたちの心を真摯に受け止め、青少年がたくましく希望をもって生きていくための社会環境や指導者（大人）のあり方をさぐる。
- (エ) 大学や研究機関と連携し、映画作品から読み取れる子どもたちの心理を把握し、今後の青少年教育に役立てる。

#### イ テーマ

「私の目標は？」

#### ウ 応募資格

九州各県の小学生，中学生，高校生及びそれらの年齢に相当する個人またはグループ

#### エ 募集期間

令和2年6月中旬から8月31日（月）

#### オ 九州ブロック審査

- (ア) 実施日 令和2年9月13日（日）
- (イ) 発表 令和2年9月24日（木）

#### カ 第14回アジア国際子ども映画祭 IN 南あわじ市

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止